

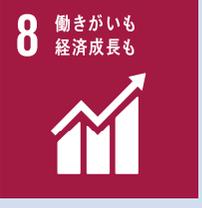
地方創生とSDGsの一体的な推進

国の「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」等において、地方創生とSDGsを一体的に推進することが位置付けられていることを踏まえ、基本目標とSDGsの開発目標を関連付ける。

- ・ **SDGs** は、2015年の国連サミットで採択された2030年を期限とする先進国を含む国際社会全体の17の開発目標であり、「誰一人取り残さない」を理念とし、持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するため、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題に統合的に取り組むことで、**住民のQOLが向上し、定住・移住にもつながる**ことなどが期待されている。
- ・ 地方創生は、中長期を見通した持続可能なまちづくりに継続的に取り組むことが重要であり、**SDGsに掲げる「誰一人取り残さない」という理念と、総合戦略の方向性には共通する点が多くみられることから、地方創生とSDGsを一体的に推進**し、人々が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化の実現を目指す。



【参考】 総合戦略に掲げる基本目標とSDGsの関係について

基本目標	関連するSDGs開発目標
<p>基本目標 1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする</p>	  
<p>基本目標 2 新しいひとの流れをつくる</p>	 
<p>基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる</p>	    
<p>基本目標 4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる</p>	 